

# 地域づくりネットワーク会議 ～ 第22号 ～

## ニュース

### 第15回ワーキング会議

### 第2回『(仮称)堀田を愛する会の準備会』を開催しました！！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される「(仮称)大江緑道」の魅力づくりの方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

去る平成25年11月19日(火)、アクアワールド水郷パークセンターにおける水郷景観(堀田等)の再生をすすめるための会議「(仮称)堀田を愛する会の準備会」を開催し、地域の皆様と活発に意見交換を行いました。その内容や参加者の意見をお伝えします。

#### ■ 第15回ワーキング会議の概要

日 時：平成25年11月19日(火)  
16:00～18:00

会 場：アクアワールド水郷パークセンター内  
レストハウス2階

参加者：海津市とその周辺にお住まいの方 約20名

主 催：国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所

共 催：海津市



#### ■ プログラム

○前回の振り返り

○議題1. 準備会の活動、組織の名称について      ○議題2. 再生堀田を考える

司会・進行：大阪府立大学大学院 教授 藤原宣夫 先生

#### ■ 準備会の活動、組織の名称について

##### ■ 準備会の活動について

準備会の活動方針や今後の予定について、参加者から以下のような意見を頂きました。

- ・名簿を作り、メンバーをある程度固定して会議を進めるべきだ。

##### ■ 組織の名称について

「(仮称)堀田を愛する会」の正式名称について、参加者から以下の様な意見を頂きました。正式名称については、決定はせず、ひきつづき議論を行っていきます

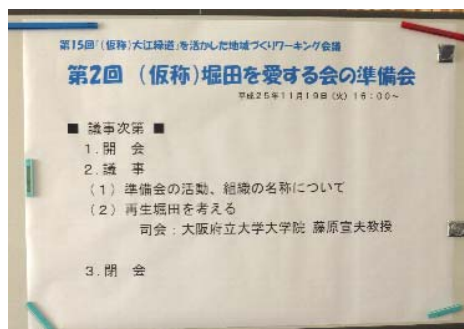
- ・「堀田」が中心になるのだろうが、それに限定せず、「景観」や「水郷」、「輪中」といったキーワードを入れ、もっと広いイメージを持つ名前にしたほうが良いのではないかと。
- ・「輪中」というキーワードは有名で通りが良く、また輪中は海津の誇るべき文化遺産であるので、是非名称に加えてもらいたい。
- ・できるだけシンプルな名称が良い。「堀田」という言葉の中に文化など様々な意味合いが含まれ、イメージも良い。例えば「堀田の会」などでも良いのではないかと。

## ■再生堀田を考える

### ■事務局による設計案

事務局から再生堀田の設計案について次のように説明をしました。

- 人力を基本に作業する『体験堀田』、農業機械を用いる『景観堀田』のエリアに分ける。
- 井戸2本を水源とし、水源から堀潰れに注ぐようにする。その途中に『親水ゾーン』を設ける。
- 堀潰れは田舟が運行できるようにし、舟が係留できる場を設置する。
- 水辺は義呂池周辺で見られる植物種を中心に、水生植物や樹木を植栽し、変化に富む自然環境を形成する。一部、現況の樹木も残した整備も行う
- できる限り化学肥料は使わず、どべあげによる施肥を基本とし、堀田の中で養分を循環させる。
- 井戸の近くに小規模な実験堀田を作り、試験的に運用を試みる。



### ■参加者による意見交換

堀田の設計や活用について、参加者から以下の様な意見を頂きました。

- コンバインなどの農業機械が入り、作業するときのことを考え、十分な幅員や管理動線を考えてほしい。
- 土の流出を防ぐためにも畦をつくった方が良いのではないかと。
- 義呂池の土は養分が豊富なので、堀田の土として使うことができるだろう。

#### 今後の予定

##### ●ワーキング全体会議

「平成25年度の活動総括など」  
開催日時：平成25年2月予定  
開催場所：未定

##### ●ネットワーク代表者会議

開催日時：平成25年2月予定  
開催場所：未定



発行：国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課  
TEL：0594-24-5719 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>